

7. 補償等について(補償の方針)

(補償方針)

- 本事象により建物等に損害が発生した場合において、原則として従前の状態に修復、復元するなど原状を回復（補修）いたします。
- それ以外に実際に発生した損害につきましても補償いたします。補償項目としては、家賃減収相当額、地盤補修工事完了後において生じた不動産売却損、疾病等による治療費などです。
- 相談窓口や個別訪問時に、皆さまから不安や被害の状況をお伺いしておりますが、実際に発生している損害は個々の事情によって異なっております。引き続き状況をお伺いし、誠意をもって対応いたします。
- 補償に関する専門チームを設置し、個別に内容やご事情を確認しながら、誠意をもって対応してまいります。

7. 補償等について(補償の方針)

補償の対象となる方

- ・ 本事象と因果関係があると認められ、実際に損害を被られた方

補償の対象となる地域

- ・ 別添図のとおり

※範囲外についても損害等の申し出があった場合、因果関係等確認のうえ個別に対応を検討してまいります。

補償についての問合せ先

- ・ 下記までご連絡いただければ、担当者から折り返し連絡のうえ、個別に対応してまいります。

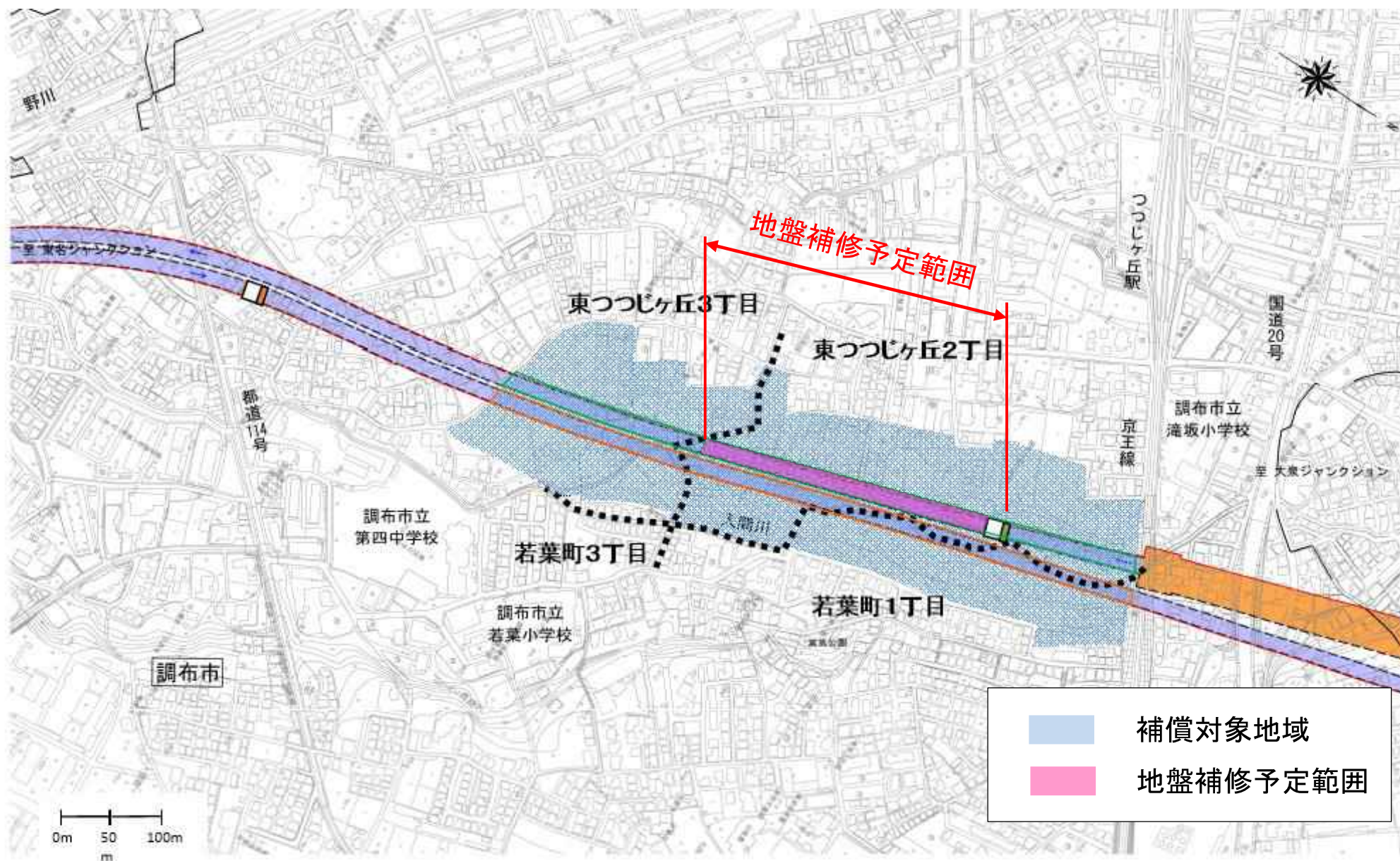
専用フリーダイヤル

TEL : 0800-170-6186 (受付時間 : 平日9:00~17:30)

※新たに常設する相談窓口でも対応いたします。【4月中旬開設予定】

7. 補償等について(補償対象地域・地盤補修予定範囲)

《別添図》



※上記範囲外についても損害等の申し出があった場合、因果関係等確認のうえ個別に対応を検討してまいります。

7. 補償等について(地盤補修について)

◆ 調査の協力依頼

- 地盤補修範囲を特定するため、トンネル内からの調査や地上部での測量を実施します。調査に際しては、対象となる方にご説明に伺いますので、ご協力をお願いします。

◆ 仮移転等の依頼

- 特定した地盤補修範囲にお住まいの方へ仮移転等をお願いさせていただきます。
- 仮移転等に必要となる費用などは補償いたします。

◆ 補修工事の施工計画検討

- これらの対応と併せて、補修工事の施工計画検討を実施します。

7. 補償等について(専用フリーダイヤル及び相談窓口)

陥没・空洞箇所周辺にお住まいの方を対象とした、被害に関する補償や緩んだ地盤の補修工事についてご相談やご意見をお受けする『専用フリーダイヤル』『相談窓口』は、以下のとおりです。

専用フリーダイヤル

0 8 0 0 - 1 7 0 - 6 1 8 6

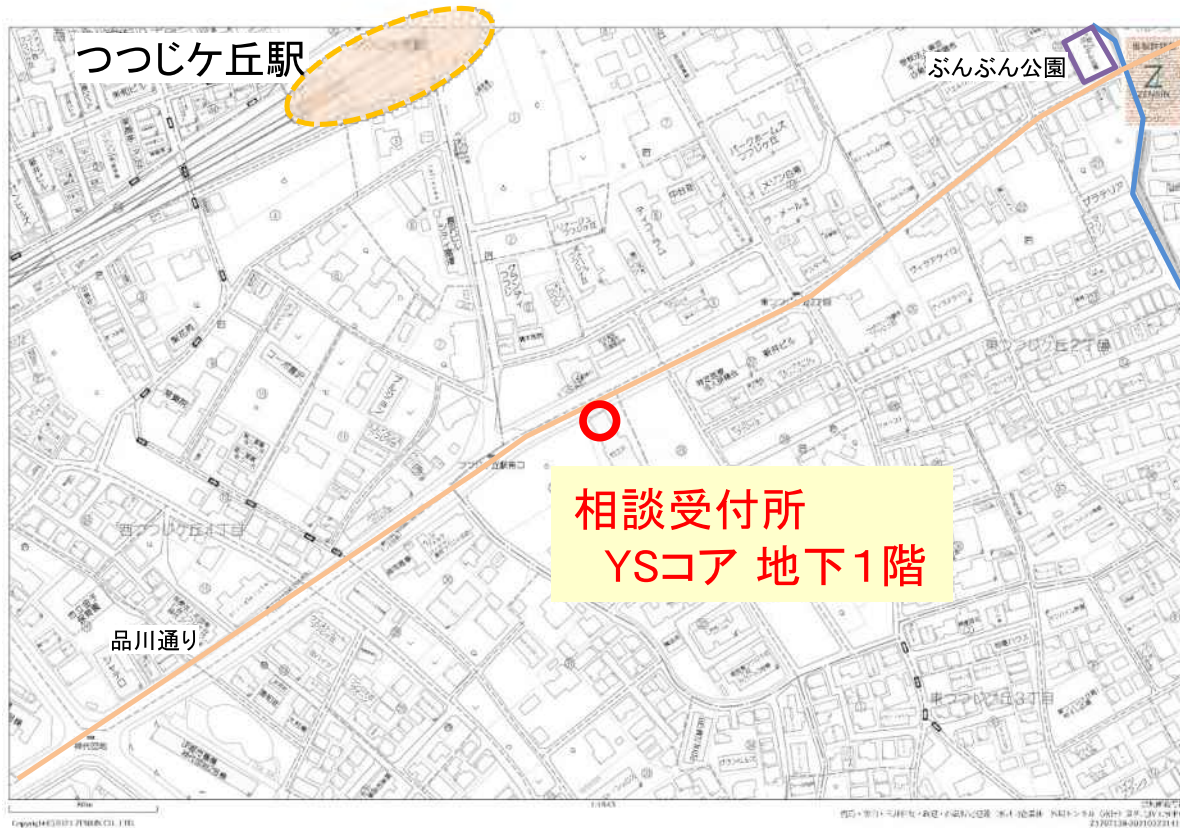
(受付時間：平日9：00～17：30)

相談窓口

- 常設の相談窓口を開設します【4月中旬予定】
(詳細は、次項に記載)

7. 補償等について(相談窓口)

○東つつじヶ丘に、常設の相談窓口を設置します【4月中旬予定】



位置図

開設時間: 平日 10:00~17:00(予定)

住所: 東京都調布市東つつじヶ丘2丁目30-4
YSコア 地下1階



相談ブースのイメージ

7. 補償等について(対応状況)

- 専用フリーダイヤルを令和2年12月より開設
- 相談窓口を令和3年1月より実施し、累計18日間開催
- これまで約1,000件訪問し、個別に状況をお伺いし、現在も必要に応じて繰り返し訪問して、対応を実施中
- 家屋中間調査を行い補修を実施中
調査希望あり:227件、調査実施済:170件、応急補修:19件※
- 地盤補修のため、調査及び仮移転等のご協力を依頼中
- 建物等の損害以外に実際に損害を被られた方への補償対応を実施中

※ 件数については、3/31時点のもの

8. その他

8. 現在の取り組み

- 周辺の地表面を24時間体制で重点監視を実施しています。
監視員は『腕章』を付けています。
お気付きの点などがありましたら、お声掛け下さい。



※徒歩にて近接目視で地表面の状況を確認しています。

8. お問い合わせ先

お問い合わせ内容	お問い合わせ先
陥没・空洞箇所周辺の現場でお気づきの点があった場合	<p>東名発進 本線トンネル東名北工事担当 TEL 03-6411-8723 (24時間ダイヤル)</p> <p>鹿島建設(株)・前田建設工業(株)・三井住友建設(株)・鉄建建設(株)・西武建設(株)JV</p>
陥没事象に関する疑問やご相談等	<p> 東日本高速道路(株) 関東支社 東京外環工事事務所 TEL 0120-861-305 (フリーコール: 平日9:00~17:30)</p>
その他外環事業に関すること	<p> 国土交通省 関東地方整備局 東京外かく環状国道事務所 TEL : 0120-34-1491(フリーダイヤル) 受付時間: 平日 9:15~18:00</p> <p> 東日本高速道路株式会社 関東支社 東京外環工事事務所 TEL : 0120-861-305(フリーコール) 受付時間: 平日 9:00~17:30</p> <p> 中日本高速道路株式会社 東京支社 東京工事事務所 0120-016-285(フリーコール) 受付時間: 平日 9:00~17:30</p>

分類	名称	説明
シールド・マシン関係	切羽(きりは)	シールドマシンの先端の地山を掘削している面のこと。
	スキンプレート	シールドマシンの外側(外周部)の鋼板(各装備を保護するもの)。
	カッターヘッド	シールドマシン前面の回転して地山を掘削する部分。地山を掘削する刃(ビット)等が備わっている。
	チャンバー	カッターヘッドと隔壁との間に土砂を充満させる空間。常に掘削した土砂で充満されており、充満した土に圧力を加えることで、切羽の安定を図る。
	隔壁(かくへき)	チャンバーとシールドマシン機内を隔てる壁。
	シールドジャッキ	シールドマシンを前進させるための押す力を加えるもの。
	スクリュウコンベヤ	チャンバー内の土砂を排出する機械。 シールドマシンが前進した分の土量と排出する土量を調整させるため、回転数等の調整を行う。
	塑性流動性 (そせいりゅうどうせい)	土砂の性状を表現する言葉で、力を加えると容易に変形し、適度な流動性を有した性状のこと。(切羽の安定に必要な土圧を保持し、シールドの掘進量にあわせた土量の排出を行うために、チャンバー内に充満した掘削土砂が、適度な流動性を有することが必要。)
	閉塞(へいそく)	チャンバー内で土砂の堆積によりカッターが回転不能になること。
	土圧の不均衡(ふきんこう)	チャンバー内圧力と切羽土圧のつり合いが取れなくなること。
	止水性(しすいせい)	水が通りにくい性質のこと。(チャンバー内に充満した土砂は、地下水の流入が生じないように止水性を高めることが必要。)

用語集

分類	名称	説明
材料関係	添加材(てんかざい)	掘削土砂を泥土化(塑性流動化)するために添加する材料。
	気泡材(きほうざい)	添加材の一種で、シェービングクリーム状のきめ細かい泡。
	起泡溶液 (きほうようえき)	気泡材を作るための元材料。これに空気を混合して発泡させることで気泡材を作成する。
	滑剤(かつざい)	摩擦抵抗を少なくするためにシールドマシンと地山との間に充填する材料。
土質関係	地山(じやま)	自然のままの地盤。
	ローム質土層(しつどそう)	砂やシルトや粘土などが含まれた混合土層。
	砂層(さそう)	砂を主体とする地層。
	礫層(れきそう)	礫を主体とする地層。
	凝灰質粘土 (ぎょうかいしつねんど)	火山から噴出された火山灰が堆積してできた粘土。
	細粒分(さいりゅうぶん)	地盤を構成する土粒子の内、小さな土粒子(0.075mm未満のシルト・粘土)の比率。
	細砂分(さいさぶん)	地盤を構成する土粒子の内、細砂(0.075mm~0.25mm)の比率。
	均等係数 (きんとうけいすう)	砂の粒径の均一性を示す指標。1に近いほど粒径がそろっている。

粒径mm	0.005	0.075	0.25	0.85	2	4.25	19	75
	粘土	シルト	細砂	中砂	粗砂	細礫	中礫	粗礫
	細粒分		粗粒分					

分類	名称	説明
調査関係	ボーリング調査	地中に孔を掘り、地盤の状況を確認する調査。
	微動アレイ調査	地表面から行う地盤の物理探査手法。地盤は微小な振動(人工振動・交通振動・海岸線に押し寄せる波浪振動)などによって絶えず振動をしており、この微小な振動を測定・解析することにより地盤の状況を把握する。
	音響トモグラフィ	ボーリング孔に設置した発信器から周波数と振幅を制御した音波を発信し、地中を伝播してきた音波を受信器で受信し、地盤の状況を把握する。
	S波	地盤を伝わる振動横波。固い地盤は、速度が速くなる。
	P波	地盤を伝わる振動縦波。固い地盤は、速度が速くなる。
	N値	地盤の固さの指標で、数値が高いと固い。
	水準測量	高低差や標高を求める測量のこと。
	GNSS	人工衛星を利用した測位システムの総称で、複数の衛星から信号を受信し、地上での現在位置を計測するシステム。
	合成開口レーダー	レーダーの一種で航空機や人工衛星に搭載し、電磁波を照射し反射して返ってきた信号で観測するもの。
	地表面傾斜角	シールド掘進前の水準測量で得た観測点の標高を基準とし、その後の観測点の標高の変位で発生した地表面の傾斜角のこと。